

大阪市立大学大学院
看護学研究科
3ポリシー・学修マップ

【ディプロマポリシー(学位授与の方針)】

1. 前期博士課程(修士課程)

看護学研究科前期博士課程では、所定の単位取得や条件を満たすことにより、以下のような能力の基準を満たした学生について、修士(看護学)の学位を授与します。

- 専門領域における基盤となる理論を追求し、看護実践と研究活動を行う力を身につけている。
- 専門領域における看護研究に必要な基礎的能力を身につけている。
- 専門領域における深淵な知識と高度な技術を備え、専門性の高い看護実践能力を身につけている。
- 専門領域において他職種と連携して、相談・調整・教育が行う力を身につけている。
- 豊かな人間性と深い倫理観を持ち、看護活動を行うことができる
- 看護活動を通して、都市大阪並びに国際社会に貢献できる力を身につけている。

2. 後期博士課程

看護学研究科後期博士課程では、所定の単位取得や条件を満たすことにより、以下のような能力の基準を満たした学生について、博士(看護学)の学位を授与します。

- 看護科学を体系化するための研究を国際的な視点から自律して推進できる能力を身につけている。
- 看護ケアの質を保証するために、看護実践を組織的、制度的にマネジメントできる力および政策提言できる能力を身につけている。
- 看護実践の質的改善に向けて、科学的根拠を含む理論と実践をつなぐケアシステムを構築する能力を身につけている。

【カリキュラムポリシー(教育課程編成・実施の方針)】

1. 前期博士課程(修士課程)

看護学研究科前期博士課程では、人材育成目標に基づき、次のようにカリキュラムを編成しています。

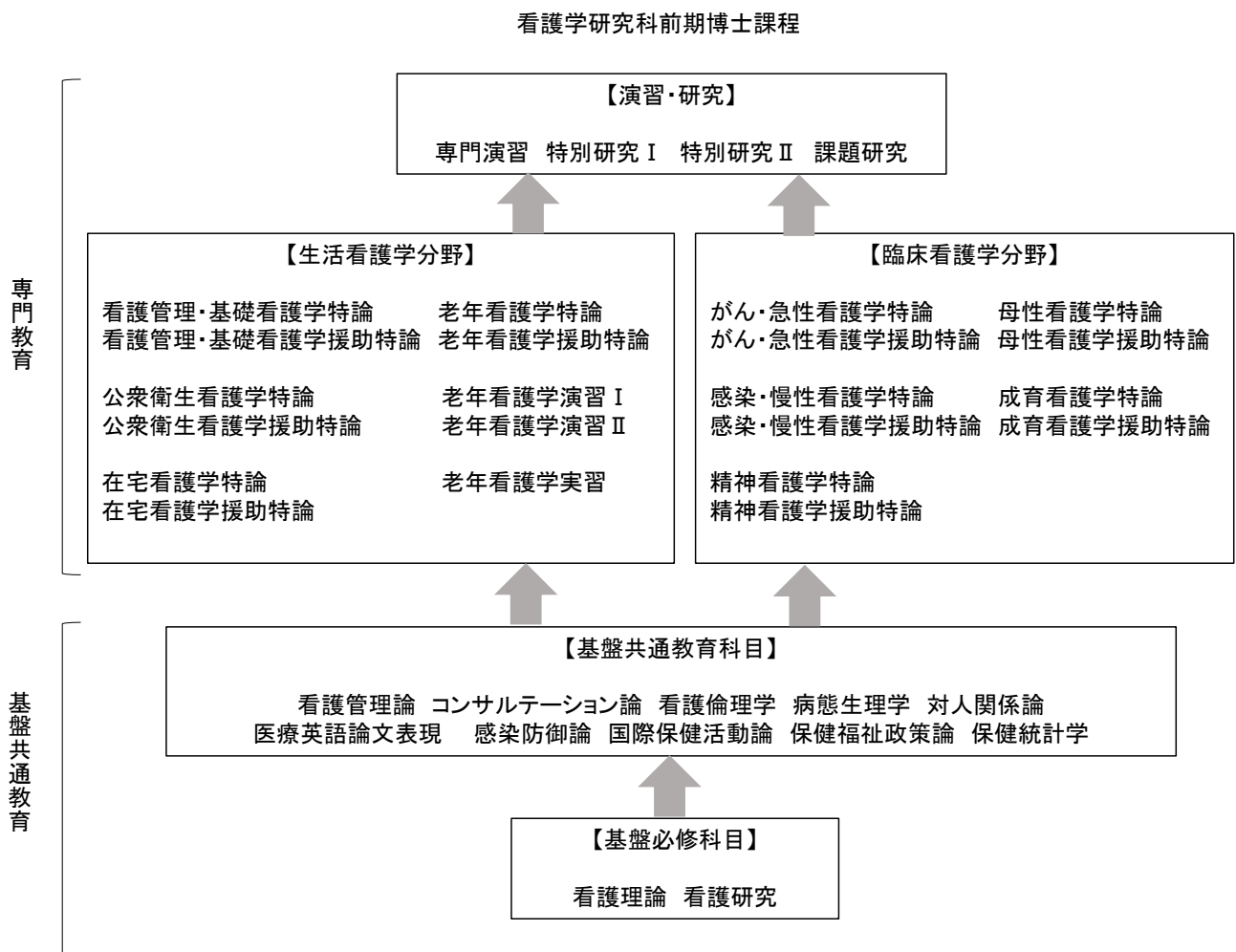
- 看護実践や看護研究の基礎的能力を養うことを目的に、基盤必修科目を配置している。
- 高度専門職としての看護実践の展開、看護教育・看護研究を推進できる基礎的能力を養うことを目的に、基盤共通教育の選択科目を配置している。
- 専門領域における看護実践や看護研究に必要な能力を養うことを目的に、生活看護学分野と臨床看護学分野をおき、各分野の各専門領域に特論、援助特論、専門演習、特別研究の選択科目を配置している。
- 生活看護学分野では、地域生活の場で暮らすあらゆる健康レベル・ライフステージでの人々を対象とした的確な判断に基づく看護実践やそのエビデンスを追求できる授業内容としている。
- 臨床看護学分野では、臨床の場で病気をもちながら生活する患者と家族を対象に疾病特性を踏まえた的確な判断に基づく看護実践やそのエビデンスを追求できる授業内容としている。
- 老年看護学研究領域では専門看護師の資格認定のために必要な科目を設置している。
- 研究指導は、指導教員を中心に指導を行い、論文審査や最終試験は複数の教員から構成される審査会にて実施している。

2. 後期博士課程

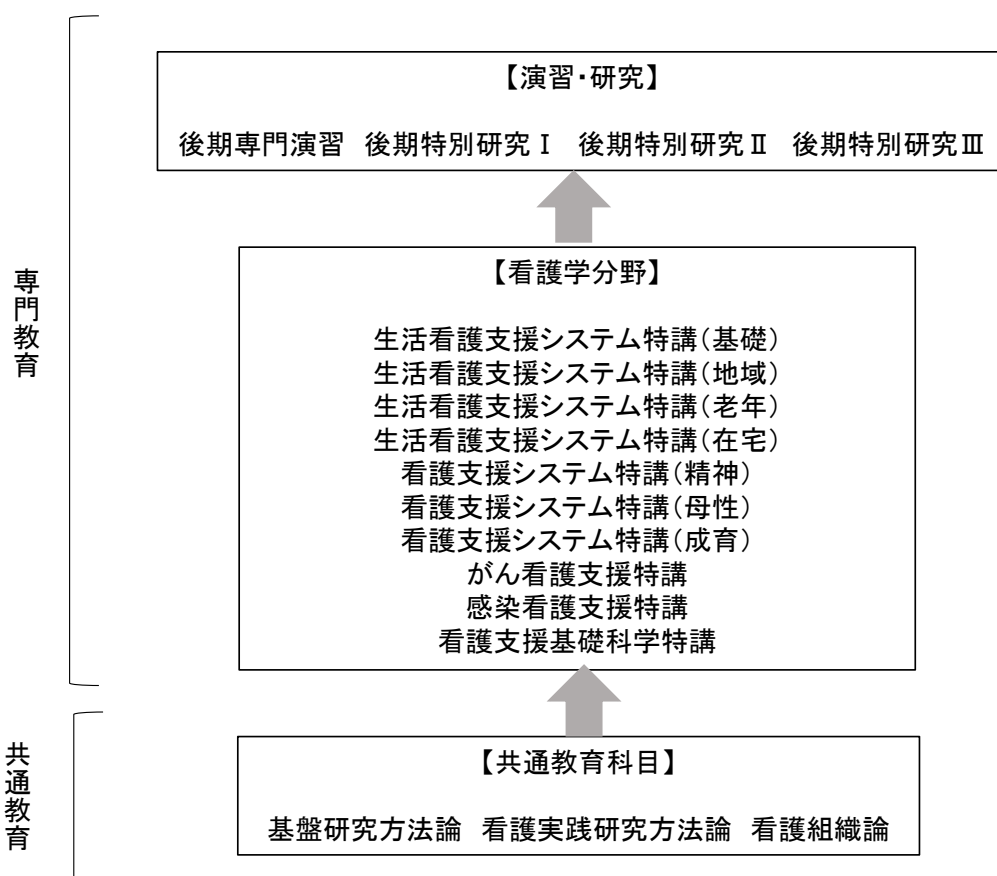
看護学研究科後期博士課程では、人材育成目標に基づき、次のようにカリキュラムを編成しています。

- 自律して、国際的な視点から研究を推進する能力および実践を組織的に改革しマネジメントできる能力を養うことを目的に、共通教育の選択必修科目を配置している。
- 専門領域における看護研究や看護実践に必要な独創性や創造性を養うことを目的に、看護学分野をおき、各専門領域に特講、後期専門演習、後期特別研究の選択科目を配置している。
- 研究指導は、主研究指導教員と副研究指導教員による複数教員体制で行い、研究計画検討会、中間報告会、博士論文報告会を開催し、論文審査や最終試験は複数の教員から構成される審査会にて実施している。

【学修マップ】



看護学研究科後期博士課程



【アドミッションポリシー(入学者受入の方針)】

1. 前期博士課程(修士課程)

看護学研究科前期博士課程では、高度な看護実践者ならびに教育者、研究者を育成します。そのために、次に挙げる能力を全て満たす学生を求めます。

- 豊かな人間性と高い倫理観を持っている人
- 希望する専攻分野における基礎知識を有する人
- 自立性が高く、かつ向学の志が高い人
- 看護の分野で地域社会および国際社会に貢献する意志をもっている人

2. 後期博士課程

看護学研究科後期博士課程では、看護学の学問体系を構築できる研究・教育者ならびに看護の質の改善のために組織的な指導ができる実践者を育成します。そのために、次に挙げる能力を全て満たす学生を求めます。

- 幅広い視野と豊かな人間性を持ち、新たな課題を発展的に解決できる創造力をもっている人
- 看護学における基礎的研究能力や高度実践能力を有する人
- 学際的な視野にたち看護実践の質の向上と看護学の体系化に主体的に寄与する志と熱意がある人
- 地域社会と国際社会において看護の発展に貢献する意志がある人